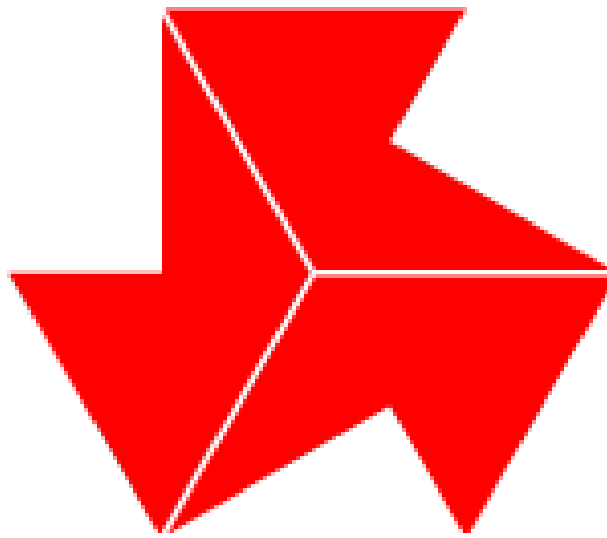


令和8年度 全九州高等学校体育大会

第14回 全九州高等学校少林寺拳法大会

# 実 施 要 項



2026

主催 九州高等学校体育連盟

宮崎県教育委員会

後援 公益財団法人宮崎県スポーツ協会

宮崎市教育委員会

主管 宮崎県高等学校体育連盟

宮崎県少林寺拳法連盟

1. 期 日 開会式：令和8年6月20日（土）13：30～  
 競 技：令和8年6月20日（土）～21日（日）  
 閉会式：令和8年6月21日（日）12：30～（大会の進行状況により変更有）

諸会議

会議名	日 時	会 場
専門委員長会議	令和8年6月20日（土） 11：00～	研修室
審判員会議	① 令和8年6月20日（土） 11：30～ ② 令和8年6月21日（日） 08：30～08：50	研修室
引率責任者会議	令和8年6月20日（土） 13：00～	研修室

2. 会 場 ひなた武道館  
 宮崎市大字熊野2206-1 TEL 0985-58-5151
3. 競技種目 男子団体演武 男子組演武 男子単独演武  
 女子団体演武 女子組演武 男子単独演武（計6種目）
4. 競技規則 （一財）少林寺拳法連盟制定の大会競技規則及び審判規則に準じて行い、運用については（公財）全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部大会競技規則並びに申し合わせ事項に基づき実施する。
5. 競技方法

- (1) 各競技種目とも男女別に競技を行う。

- (2) 競技については、次のとおりに行う。

単独演武	予選競技	決勝競技
	自由演武	自由演武
組演武	競技Ⅱ	競技Ⅰ
	規定演武	自由演武
団体演武	予選競技	決勝競技
	自由演武	自由演武

※ 団体演武競技についてはエントリーチーム数に応じて予選を実施する。

- (3) 組演武〔競技Ⅱ〕においては、少林寺拳法公認のボディプロテクター（二重構造の胴）、ヘッドガード、拳サポーター、ファールカップ（二重構造のもの：男子のみ）を着用して行うものとする。
- (4) 「一般財団法人少林寺拳法連盟競技規則」に基づき行う。同規則に記載なき事項は、「全国高等学校少林寺拳法大会規則」を準用する。
- ① 男女混合の組み合わせは不可とする。
  - ② 組み合わせの資格差は設けない。
  - ③ 団体演武のみ兼ねて出場できる。  
 ※団体演武と組演武、団体演武と単独演武の重複出場は可。
  - ④ 団体演武は、1・6構成は単独演武、2～5構成は組演武にて行うこととする。
  - ⑤ 団体演武出場者は8名まで登録でき、そのうち6名が演武を行う。

(5) 団体演武競技については、次の規定を設ける。

1 構成目と6 構成目の単独演武については、下記の単独演武基本法形より1 技を選択し1 方向のみ行うこと。また、最高資格者に応じた単独演武を抽出すること。天地拳第一系～六系義和拳第一系・二系 龍王拳第一系・三系 龍の形(逆小手) 紅卍拳白蓮拳第一系・団体演武1・6 構成の単独演武基本法形において、開始時の構えから残心時の構えまでを定められたとおりに行わなかった場合は、総合点より10 点減点する。

(6) 組演武競技については、次のように規定する。

① 組演武競技は、競技Ⅰ(自由演武)・競技Ⅱ(規定演武)を行い、その合計で順位を決定する。

② 競技Ⅱは、下記に示す指定「技」を行う。

【組演武競技Ⅱ指定(技)】

引率者会議の中で実施内容抽選(構成A・B)を行う。

①構成A

②構成B

	科目名	
1 構成目	内受突(裏)	連反攻
2 構成目	下受蹴	連反攻
3 構成目	外受蹴(裏)	連反攻
4 構成目	突天一	連反攻
5 構成目	突天三	連反攻
6 構成目	払受蹴	連反攻

	科目名	
1 構成目	上受突(裏)	連反攻
2 構成目	轉身蹴	連反攻
3 構成目	外押受突(裏)	連反攻
4 構成目	混天一	連反攻
5 構成目	蹴天三	連反攻
6 構成目	燕返	連反攻

※演武は、指定された技を指定した順に行う。(双方は行わない)なお、行い方は昇格考試と同様に、どちらかが「1、3、5」を行い、どちらかが「2、4、6」を行う。

③ 競技Ⅱについては、次の規定を設ける。

- ・指定以外の技を行った場合は、総合点より10 点減点する。
- ・指定技の順序が違った場合は、総合点より10 点減点する。
- ・指定外の体構え・布陣などで技を開始した場合には、総合点より10 点の減点を行う。但し、各科目とも、攻者・守者の構えについて、左右前の限定はしない。
- ・連反攻において、別紙「予選競技Ⅱについて」に規定する禁止(不可)事項を行った場合は、失格とする。
- ・演武時間の制限は設けない。

④ 競技Ⅰの演武構成は6 構成とする。また、各技については、守者側の競技者が有する武階の最終科目内(資格内)の技を使用して自由構成する。ただし下記の許容範囲を設ける。

演武者が、「見習い・6 級・5 級・4 級」の場合は、3 級科目までの技が使用できる。

演武者が、「3 級・2 級・1 級」の場合は、初段科目までの技が使用できる。

(7) 単独演武については、次の規定を設ける。

① 2 分間を経過した場合は、失格とする。

② 演武構成は6 構成とする。また各技については競技者の有する武階の最終科目内(資格内)の技を使用して演武するものとする。ただし、下記の許容を設ける。

演武者が、「見習い・6 級・5 級・4 級」の場合は、3 級科目までの技が使用できる。

演武者が、「3 級・2 級・1 級」の場合は、初段科目までの技が使用できる。

## 6. 引率・監督

(1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78 条の2 に示された者)も可とする。但し、当該県高体連会長に事前に届け出ること。

(2) 監督・コーチ等は、校長が認める指導者としそれが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険)に必ず加入することを条件とする。但し、各県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であれば、その規定に従うことを原則とする。

## 7. 参加資格

(1) 選手は、学校教育法第1 条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。

(2) 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技実施要項により、全九州大会の参加資格を得た者に限る。但し、所属する県高体連に専門部

が設置されていない種目については、加盟校の生徒であることとする。

- (3) 一般財団法人少林寺拳法連盟への2026年度登録が完了していること。
- (4) 年齢は、平成19年(西暦2007年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場回数は同一競技3回までとし、同一学年での同一競技出場は1回限りとする。(「出場」とは、登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。)大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。
- (5) チームの編成については、全日制・定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
  - ア. 部員不足に伴う合同チーム  
(都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合)  
詳細は、公益財団法人全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。
  - イ. 統廃合対象校による合同チーム (統廃合完了前の2年間に限る)
- (7) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は、参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、所属高体連会長の認可があれば、この限りでない。
- (8) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属高体連会長の承認を必要とする。
- (9) 参加資格の特例
  - ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、当該県高体連会長が推薦した生徒について、大会参加資格の別途に定める規程にしたがい大会参加を認める。
  - イ 上記(4)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

## 8. 参加制限

### 競技種目

制限チーム数・組数・人数

団体演武 各県男女1チーム(正選手6名、補欠2名)

組演武 各県男子4組、女子4組(16人)まで

単独演武 各県男子4名、女子4名(8人)まで

## 9. 参加申込及び参加費について

### (1) 申込締切日

令和8年5月29日(金) 締切厳守

※ 期限を過ぎますと、出場資格がなくなる場合があります。なお、県予選の日程の都合上、やむを得なく締め切り日に遅れるときは、その旨を県専門委員長より宮崎県甲斐までご連絡ください。

### (2) 申込先

出場校 : 所属県競技専門部が指定するメールアドレス

各県専門委員長 : 【E-mail】 t-kai@miyazaki-c.ed.jp

〒885-0084

宮崎県都城市五十町2400 都城工業高等学校内 甲斐 貴満 宛

TEL: 0986-22-4349 FAX: 0986-22-5877

### (3) 申込方法

詳細については、九州高体連ホームページ「その他ドキュメント」から、「申込電子化説明」を参照すること。

ア 各参加チーム申込責任者は、以下①~④の手順で申し込む。

①九州高体連ホームページから、所定の申込用紙(Excel)をダウンロードし、必要事項を記入する。

②校長印を押印し、PDF化する。(原本は各校で保管すること。)

③提出する参加申込書のファイル名を「(校名)参加申込書」とする。

④上記で作成したPDFデータと作成元のExcelデータを1つにまとめ、各県競技専門部が指定する申込先メールアドレスに送信する。

イ 各県専門委員長は取りまとめ、t-kai@miyazaki-c.ed.jp へ申込を行う。

- (4) 参加負担金 ・単独演武 1名 2,000円
  - ・組演武 1組 4,000円
  - ・団体演武 1チーム 20,000円

(5) 参加費の納入方法

ア 出場校 : 所属県専門部が指定する口座

イ 各県専門委員長: 取りまとめ、下記指定の口座に振り込むこと。

振込先 金融機関 宮崎銀行 店名 鷹尾支店 店番303

普通預金 口座番号 1107521 口座名 義宮崎県立都城工業高等学校 事務長 猪上智史  
(ミヤザキケンリツミヤコジ ヨウコウギ ヨウコウトウカ ヲウ ジムチヨウ イノウエトシ)

10. 組合せ

開催県高等学校体育連盟で行う。

(原則として、開催県高等学校体育連盟理事長が同席する。九州専門委員長の同席も可とする。)

11. 表彰

(1) 男女各種目3位まで表彰する。各種目とも第3位まで賞状を授与する。

(2) 男女、各県の総合得点により1県を総合優勝とし、優勝旗と賞状を授与する。

各種目の得点は、1位に3点、2位に2点、3位に1点とする。ただし、各種目においてエントリー数が3に満たない場合は、3からの欠数を減ずる。同点の場合は、1位数の多い県に賞を与える(1位数が同点の場合は2位数で選出する)

12. 宿泊

(1) 参加者の宿舎は大会事務局の指定宿舎とする。宿舎の割り当ては大会事務局が行う。

(2) 宿泊費は、1人あたり1泊2食10,000円(税・サービス料込)、または1泊朝食付8,500円(税・サービス料込)とする。

(3) 宿舎決定後の宿泊人数の変更等については、宿泊・弁当申込要項(指定配宿業者作成)を確認し業者へ直接連絡をすること。

(4) 昼食弁当について

ア 昼食弁当代は864円(税込、お茶付き)とする。

イ 引率責任者が必要数を取りまとめて、宿泊・弁当申込書の様式で申し込むこと。

ウ 引率責任者は申込内容に変更が出た場合、変更期限内に業者指定の方法で連絡をすること。

(5) 申込方法

九州高体連ホームページから「宿泊・弁当申込要項」(指定配宿業者作成)及び「宿泊・弁当申込書(アレルギー調査票)」をダウンロードし、要項に記載のある申込先へ期日までに申し込むこと。

13. 参加上の注意

(1) 選手の選抜については、各県高体連少林寺拳法専門部の主管で予選会を実施し選抜するものとする。予選会は、原則、全国高校総体少林寺拳法競技大会の実施要項・申し合わせ事項、大会規則に準じて行うものとする。

(2) 地区予選会参加申込時に登録したもの以外の者を含むときは失格とする。

(3) 選手は各県予選時の武階をもって本大会へ登録するものとする。

(4) 参加選手は、必ず健康保険証を持参すること。

(5) 選手および監督・引率者は、監督・引率者会議、開会式から閉会式まで、原則として全日程に参加すること。

(6) 所属県名、学校名を記載したゼッケンをつけること。ゼッケンは必ず四辺を縫い付けること。

(7) 道衣以外のもの(例:組演武の競技Ⅱ以外での胴、はちまき、ワッペン等)の着用は禁止する。

(8) 髪形については、髪が目に入らない、後髪はゼッケンにかからないようにすること。長髪の選手は、黒または紺のゴム製髪留め具を後髪のみで使用すること。

(9) 競技出場中の眼鏡・ハードタイプのコンタクトレンズの使用は禁止とする。

(10) 棄権した選手は、その後の競技に出場することはできない。

(11) 単独演武予選競技の結果は、会場アナウンスにて当日中に発表する。その後、決勝演武順の抽選をおこなう。

(12) 予選競技において、決勝進出が決定した選手が棄権しても、繰り上げ進出はしないものとする。

る。

(13) 本大会に関する確認及び質問については、各県専門委員長が行うこと。

(14) 本要項に規定のなきものは、令和8年度全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会実施要項、申し合わせ事項、大会規則に準ずる。

14. 個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて

(1) 九州高等学校体育連盟が別に示す「九州高体連主催大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」に則った対応を行う。

(2) 競技専門部は「九州高体連主催大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」を競技実施要項及びプログラムに必ず掲載するとともに、大会中は一般観客等に周知するものとする。

(3) 肖像権の取扱いについては、九州高等学校体育連盟が別に示す「九州高等学校体育連盟肖像権取扱規程」に則った対応を行うものとする。

15. 感染症等への対策について

九州高等学校体育連盟作成の「全九州高等学校体育大会」危機管理マニュアルに示す「感染症（はしか・インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等）の予防及び対応について」に基づき、対応するものとする。

付記 複数校合同チームによる大会参加申込および引率について

複数校合同チームによる大会への参加にあたっては、全国高等学校体育連盟が示す規程等を確認し、参加申込及び引率等を行うこと。

## 九州高体連主催大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて

九州高等学校体育連盟

九州高等学校体育連盟は、大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関して、以下のとおり対応します。

### 1 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い

- (1) 大会プログラムに掲載されます。
- (2) 競技会場内でアナウンス等により紹介されることがあります。
- (3) 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。
- (4) 組み合わせ等の内容が大会関連ホームページに掲載されることがあります。
- (5) 氏名・学校名・学年については、報道の正確性を期すため、大会開催前に報道機関に提供することがあります。

### 2 競技結果（記録）等の取り扱い

- (1) 大会プログラム掲載の個人情報とともに新聞・雑誌及び九州高等学校体育連盟等関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (2) 新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等は、次年度以降の大会プログラムに掲載されることがあります。

### 3 肖像権に関する取り扱い

- (1) 競技者及び指導者は、本大会の参加申込書の提出により、九州高等学校体育連盟が定めた肖像権取扱規程を承諾したものとします。
- (2) 開催県高等学校体育連盟によって認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3) 開催県高等学校体育連盟によって認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放送及びインターネットにより配信されることがあります。
- (4) この他、開催県高等学校体育連盟から許可を受けた写真撮影企業等によって撮影された写真・動画等が公開及び販売されることがあります。

### 4 九州高等学校体育連盟及び各県高等学校体育連盟の対応

- (1) 取得した個人情報を前記利用目的以外に使用することはありません。
- (2) 参加申込書の提出により、前記取り扱いに関する御承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。
- (3) 大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、大会運営関係者及び会場に来られた観客の皆様につきましては、前記取り扱いに関する御承諾をいただいたものとして対応させていただきます。
- (4) 個人情報等の掲載又は公開等に関する御質問は、以下の大会開催県高体連事務局までご連絡ください。

福岡県高等学校体育連盟	092-621-9394
佐賀県高等学校体育連盟	0952-24-0303
長崎県高等学校体育連盟	095-818-8811
大分県高等学校体育連盟	097-558-6728
熊本県高等学校体育連盟	096-285-1541
宮崎県高等学校体育連盟	0985-51-4109
鹿児島県高等学校体育連盟	099-268-8391
沖縄県高等学校体育連盟	098-851-8421